

＼ 夢と感動のテーマシテイ ／

にらさき

平成25年
2013.Feb.

2

No.781



生まれ育ったふるさと萑崎の
誇りを、ともに。

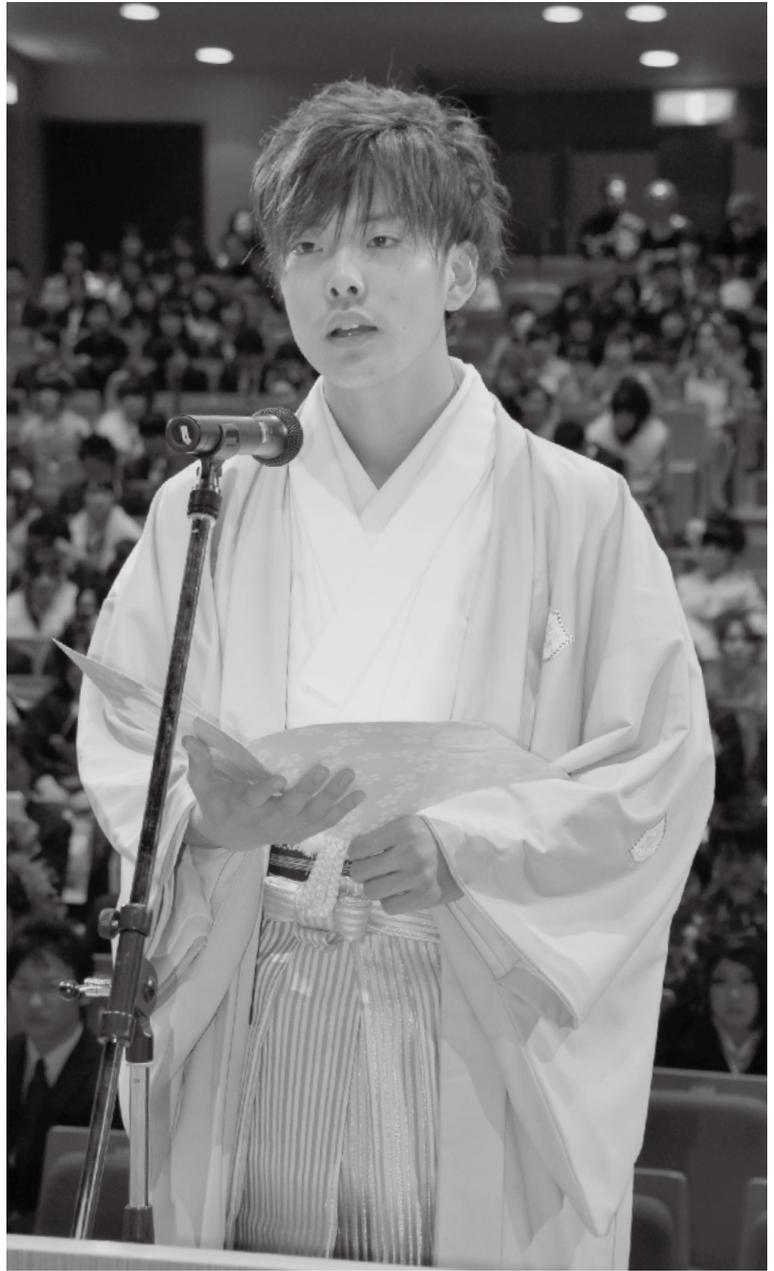
WE LOVE NIRASAKI

写真は平成25年新成人の皆さん（1月13日 東京エレクトロン萑崎文化ホールにて）

小笠原諭志／戸澤真志／戸澤和哉／里古真之介／平賀皓大／内藤幸治／小林沙紀／山本優作／望月麻菜美／清水康子／横内祐香（順不同・敬称略）

※表紙のデザインは、(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブのご協力をいただいております。

いつの日か『ふるさと葦崎』に恩返しを 408人が新たに成人の仲間入り



誓いのことばを述べる平賀皓大さん

(1月13日 東京エレクトロン葦崎文化ホールにて)

誓いのことば

本日は、成人を迎えた私たちの門出にあたり、このような素晴らしい晴れの舞台を設けてくださいました、横内市長様をはじめ、関係者の皆様、本当にありがとうございました。

また、ご祝辞や激励のお言葉をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、ロンドンオリンピックがあつた年でした。世界の舞台で、多くの日本人選手が活躍する姿に、深い感動を味わいました。葦崎市にゆかりのある米満選手がレスリングで、金メダルに輝いたことも、誇りに思い、勇気をもらった出来事でした。今回のオリンピックでは、数々のメダルや名勝負から、努力することの大切さや、家族への愛、そして国家、人権や宗教といった相違を超え

て、正々堂々と戦つこと、また、何より、仲間を思う絆の素晴らしさを、日本だけではなく、世界中が感じたことでしょう。

しかし、明るい出来事ばかりではありませんでした。まだ、私たちより若い青年が自ら命を絶つてしまった、いじめ問題など、胸が締め付けられる悲しい出来事もありました。国の文化や話す言葉、外見に違いがあつても、私たちの世界には、笑いがあつて、

涙があり、希望があつて、恐怖があり、共通することがたくさんあります。

私たちは、一人ではありません。家に帰れば、「おかえり」と言ってくれる家族、学校に行けば、「おはよう」と言ってくれる先生、町を歩けば、「元氣かい」と言ってくれる地域の方々、そして、そこに言葉がなくてもわかりあえる友人、仲間、私たちを支え、見守ってくださいました、数えきれない多くの方々のおかげで、今、こうして成人式を迎えられています。

このかけがえのない人たちに、出会うことが出来た場所が、ここ『ふるさと葦崎』です。今後、一社会人として日々成長し、いつか、この『ふるさと葦崎』に恩返しをしたい気持ちでいっぱいです。

終わりに、私たちをこれまでで育ててくれた『ふるさと葦崎』への感謝の気持ちを忘れず、葦崎で生まれ育つた誇りと成人としての決意を心に刻み、成人の誓いとさせていただきます。

平成25年1月13日

新成人代表 平賀 皓大



■ **大野 愛さん** (藤井地区)
医療系の勉強をしているので、自分が学んでいることをしっかりと身につけたい。

■ **芦澤 絢名さん** (円野地区)
カメラマンとして、今年は活動の年だと思っているので、自分のできる範囲で、写真で山梨の活性化を図りたい。



■ **中込 啓介さん** (神山地区)
しっかりと大学卒業できるよう、まずは単位がほしい。

■ **伊藤 太地さん** (円野地区)
国家公務員の総合職を目指しているので、いまをがんばって未来につげたい。
施策の立案に関わりたいです。



■ **金丸 彩さん** (韮崎地区)
働いているので、これからもさらに上を目指してがんばりたい。

■ **功刀 望里さん** (神山地区)
今年社会人になるので、大人の自覚をもってがんばりたい。



■ **藤田 成己さん** (藤井地区)
大人としての自覚を持って、親孝行ができる人間になりたい。
地域や社会全体を明るくするよな、未来を担う活動がしたい。

■ **谷井 隆明さん** (藤井地区)
一人暮らしをしているけど、自立して生活費などを払えるようにしたい。10年後の思い出に残るような旅行に行きたい。

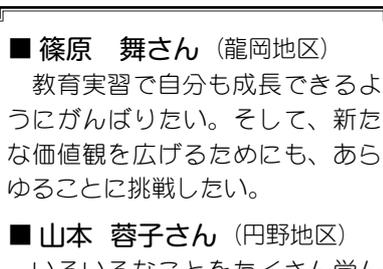


成人の皆さんには、一人ひとりに「無限の可能性」があります。どうか、このことを心に刻んで、限りない可能性を信じて、様々な事に挑戦し、勇気を持って積極的に、自分の人生を切り拓いていって欲しいと願っています。
韮崎市長 横内公明



■ **大川 千友さん** (藤井地区)
県外で一人暮らしをしながら役者を目指しています。事務所に入り下積みを経験して、20代後半にはアクションなど大きな作品に出演したい。

■ **深見 衛さん** (韮崎地区)
技能試験をたくさん受験して、いろいろな資格を取得したい。



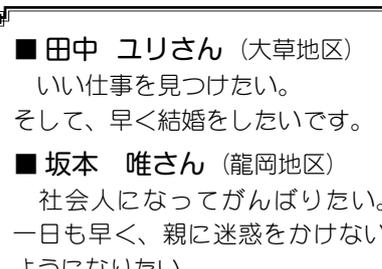
■ **篠原 舞さん** (龍岡地区)
教育実習で自分も成長できるようにがんばりたい。そして、新たな価値観を広げるためにも、あらゆることに挑戦したい。

■ **山本 蓉子さん** (円野地区)
いろいろなことをたくさん学んで、保育士の仕事に早く慣れるようにがんばりたい。



■ **藤森 友希菜さん** (旭地区)
インストラクターとして社会人1年目なので、もっと仕事をがんばって、早く上にいけるようになりたい。

■ **浅川 真如さん** (龍岡地区)
いろいろなところへ旅行に行っ、自分自身の視野を広げたいです。



■ **田中 ユリさん** (大草地区)
いい仕事を見つけたい。そして、早く結婚をしたいです。

■ **坂本 唯さん** (龍岡地区)
社会人になってがんばりたい。一日も早く、親に迷惑をかけないようにしたい。





第3回 蕪崎北東小学校

蕪崎北東小学校の大切な約束

こんにちは、蕪崎北東小学校です。蕪崎北東小学校では、学校のため、自分たちのためにいるいろいろなことに取り組んでいます。

今回は、その取り組みをたくさんの方に知ってもらいたいと考え取材をしました。どうぞご覧ください。

.....
「おはようございます」
.....



「あいさつ きき方 ことばづかい」

蕪崎北東小学校には大切な約束があります。

それは、『あいさつ・きき方・ことばづかい』です。これは、校長先生が全校児童に教えてくださった蕪崎北東小学校のめあてです。この三つのめあては、日常生活の基本です。これらを日々 心がけることで、人に対する接し方が身につきます。

このめあてに基づき、あいさつ運動も行われています。これは朝、縦割り班ごとに児童が玄関に立ち、登校してくるみんなに元気な声であいさつをするものです。

あいさつ運動についてインタビュウをしてみると、「あいさつをすると気持ちがあがりますし、した方もされた方も気持ちがいい。」という意見がありました。

あいさつ運動をすることでみんなが気持ちよくなり、楽しく明るい学校になります。また、きき方やことばづかいをきちんとすることにより、相手の立場を考えた、思いやりのある学校になると考え、児童会で重点的に取り組んでいます。これが、蕪崎北東小学校の児童が、明るくきまりよい「たかのこ」になる秘けつです。

※「たかのこ」とは・・・
「たか」とは、市の鳥にも指定されているチヨウゲンボウを意味し、「こ」は、本校の子どもを意味しており、校歌の歌詞にもなっています。

たかのこ活動

私たちの学校では、たかのこ活動をしています。決められた水曜日の中休みに、縦割り班に別れて六年生が決めた遊びをします。

六年生が、「一年生から六年生まで、みんなが楽しめる遊びにするのは大変だけれど、みんな楽しそううれしい。」



風船バレーで楽しむ児童たち

.....
と言ってくれました。

また、選ぶ遊びは自由ですが、よく選ばれやすいのがドッジボールやいすとりゲーム、ハンカチ落としなど、みんながルールを知っている遊びのようです。一年生は、「当たったけどドッジボールが楽しかった。次のたかのこ活動が楽しみ。」と言っていました。このように思ってくれる児童が一人でも増えるように、これからもがんばっていきたいです。

ボランティア活動

ボランティア活動にも力を入れていきます。

まず一つ目は、ペットボトルキャップ集めです。クラスにつき一つのかごを用意し、その中にキャップを入れ

て集めています。一・二学期で五万五千個以上が集まり、六十三人分のポリオワクチンとなりました。たくさんの方々に変えられて良かったです。

この活動の良いところはどこかを聞いてみました。「再利用によって、喜んでくれる人がいてうれしい。」と言つ意見が多かったです。

二つ目はアルミ缶集めです。ボランティア委員が期間中、週に二回集めています。この活動も毎年行っており、いつもたくさんの方々が集まります。

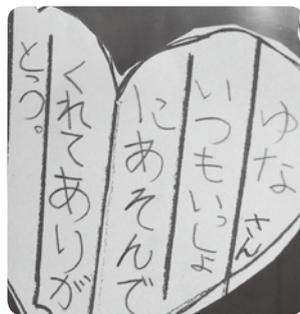
アルミ缶がお金に替わり、困っている人たちが助かるのはとても良い活動だと思います。これからも続けていきたいと考えています。

.....
たくさん集まったキャップ

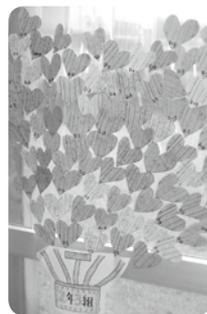


普段、なかなか気持ちを伝えられない場合でも、紙に書くことで伝えやすくなります。紙は、中央廊下にクラスごとに掲示をします。みんなには『ハッピーポスト』という名前です。親しまれています。

ハッピーポストについてインターネット上で「紙に書いて相手に伝えることが出来るんだよ。」という



たくさん集まったありがとうカード



ハッピーポスト

蕪崎北東小学校児童会では、三年前から「ありがとう運動」という活動が行われています。これは、一年生から六年生までが、その日にあったうれしいことや感謝したいことを紙に書いて伝えることができる活動です。

う意見がありました。学校のみんなには深く親しまれているようです。

体力づくり

私たちの学校では、山梨県小中学校体育連盟の保健体育研究推進校として、毎週水曜日の朝の時間に縄跳び運動が行われ、全校児童が校庭に集まり、体力づくりに取り組んでいます。

まず行われるのは、縄跳び体操で、『世界に一つだけの花』の曲に合わせて体をほぐします。縄跳びをまたいだり、回したりする場面もあつて、とてもユニークな体操です。次にデイズニーの曲に合わせて縄跳び運動をします。

最初に学年ごとに決められた技を跳びます。一・二年生は前回しと後ろ回し跳び。

三・四年生は前あや跳びと後あや跳び。五・六年生は前あや跳びと後ろあや跳びです。その後全員が自分の好きな技にチャレンジします。また、大縄跳びをクラスごとに行う場合もあります。



縄跳び運動で体力づくり

今年度の運動会では、これまで練習した技を発表し、五・六年生は八の字跳びとダブルダッチも発表しました。また、体育の授業でも縄跳び体操や縄跳び運動に取り組んでいます。これからも体力づくりに取り組んでいきたいと思っています。

きれいな学校

私たちの学校では、生活委員会と掲示美化委員会が協力してそうじ点検をしています。この点検は、二つの委員会が各教室や特別教室を回り一緒にそうじをしながら点検をするという取り組みです。

このときに、四つのことについて点検をします。

「時間を守っているか。」「おどろきしていないか。」「すみずみまでそうじできているか。」「片付けがしっかりできているか。」「の四つです。そして、そうじが終わった後、児童の玄関に点検の結果を掲示します。また、次の日に良かったそうじ場所を放送で発表することも行います。

このような点検を行うことで、ごこのそうじ場所が良いのか、どこを直せばもっと良くなるかということが分かるので、とても便利です。取り組み後は、一番良かった教室・特別教室の総合ベスト六に賞状を贈ります。この点検を続けていけば、もっと学校がきれいになると思うので、これからも積極的に取り組んでいきたいです。



きれいになると気持ちいいね

ふれあい祭り

十一月にふれあい祭りという児童会主催の大きな行事があります。ふれあい祭りは、クラスごとにお化け屋敷や迷路などのお店を出し、店番をしたり、他のお店を自由に回ったりできるお祭りで、たくさんの人とふれあうことを目的にしています。

ふれあい祭りの感想を六年生に聞いたところ、「準備から片付けまでを通し、たくさんの人とふれあえるから、とても楽しい行事です。」と話してくれました。

他にもふれあい祭りでは、環境を意識して、お店でのごみを減らす活動も行っていて、終わった後にごみが少なかったクラスに、児童会本部から賞状が贈られたりもします。これからも環境に配慮しながら、みんなとふれあえる行事を続けていきたいです。



迷路のとちゅうでこんにちは

編集後記...

いかがでしたか。蕪崎北東小学校のことを、地域のみなさんにたくさん知ってもらえるとうれしいです。ぜひ、学校に遊びにきてください。お待ちしております。

編集委員

- 猪又 桃子 / 堀内 日向歩
- 村田 優衣 / 辻 瑞歩
- 古屋 鈴子 / 飯野 二千華
- 清水 侑希

※次回は蕪崎北西小学校を予定しています。

税の申告はお早めに!

「所得税」及び「住民税(市・県民税)」申告期間
2月18日(月)～3月15日(金)

確定申告は、平成24年1月1日から12月31日までの一年間に得た個人の収入に対し、必要経費や控除額等を差し引いた額に課税される所得税の納付に関して申告をする手続きです。申告時にあわてないためにも、書類の整理や収入・支出金額の集計などは、お早めにご準備ください。



申告が必要な方

●確定申告が必要な方

- ① 給与の年間収入が2,000万円以上の方
 - ② 1カ所から給与収入があり、それ以外(農業・不動産・株等)の所得の合計が20万円以上ある方
 - ③ 2カ所以上から給与収入がある方
 - ④ 公的年金が400万円以上ある方
 - ⑤ 医療費控除、雑損控除を受ける方
 - ⑥ 新たに住宅を取得し、住宅借入金特別控除をうける方
 - ⑦ 各種控除により還付を受ける方
- などに該当する方は、確定申告が必要となります。

●住民税の申告が必要な方

◎平成25年1月1日現在、**岐阜市内にお住まいの方**
(収入の有無にかかわらず必ず申告をしてください。)
※ただし、次に該当する方は申告不要です。



申告しないよ?

国民健康保険税等の軽減適用や所得証明書等の発行ができない場合があります。期間中に必ず申告してください。

申告時期が遅いと!

納税通知書の届く時期が遅くなったり、課税証明書が必要なときにすぐに交付を受けることが出来ませんのでご注意ください。

申告方法は3つ

1. 自分で作成し、直接税務署へ提出する。
2. インターネットで電子申告する。(e-Tax)
3. 相談会場で相談しながら作成し、提出する。

相談会場では

申告相談の日程は8ページのとおりにあります。
受付は、書類の提出が出来る方から順次受け付けます。
農業・営業所得等のある方は、収支をまとめて、医療費控除のある方は合計額を計算してから申告相談にお越しください。

※会場で作成される方は、時間にゆとりをみてお越しください。

申告時に必要なもの

●共通

◎ 税務署や市より送付された申告用紙

(前年の申告状況により送付されない方もいます。用紙がない場合は、会場にもご用意してあります)

◎各種控除に必要な書類

生命保険料、地震保険料等の控除証明書、社会保険料、国民年金等の領収書、障害者手帳、医療費の領収書等
※書類が不足すると控除の受付ができません。

◎印鑑

◎ 扶養 (配偶者) 控除の認定は、所得要件があるため被扶養者の所得がわかる書類

●給与所得

所得税の源泉徴収票(原本)
※中途退職し再就職されなかった方は、以前勤務していた職場に請求のうえご用意ください。

●農業所得

◎ 収入支出がわかる書類 (収穫量・販売数量、自家消費量、経費などは必ず集計してください)

◎ 農協や市場などで発行する

収支証明書や領収書

◎ 動力稲刈機や田植機などを買った、または買い替えた場合は、その領収書

◎ 大型農業用機械 (農業用自動車・トラクター・コンバインなど) を買った場合は、販売証明書・領収書および保険料の領収書

◎ 耕作委託料などを支払った場合は、その領収書等 (委託内容が明記されたもの)

◎ 堰費・土地改良費 (維持管理費に限る) の領収書

●営業等所得

◎ 収入支出がわかる書類 (決算書収支内訳書・領収書等)

介護認定を受けている方

認定を受けている65歳以上の方で、常に就床を要し複雑な介護を必要とする方は、『福祉事務所の証明』により特別障害者控除を受けられます。

「住宅借入金等特別控除」を受ける方

平成24年中に家を新築 (改築) し、10年以上借入があり、

適用条件に合致する場合には10年間の住宅借入金等特別控除を受けることが可能です。

■必要書類 (新築の場合)

- ・ 住民票の写し
- ・ 借入金の年末残高証明書
- ・ 家屋の売買契約書
- ・ 土地の売買契約書
- ・ (土地も同時購入の場合) 家屋の登記事項証明書
- ・ (土地も同時購入の場合) (土地も同時購入の場合)

◎ 改築や長期優良などについては別途税務署までお問い合わせください。

平成21年度税制改正により平成21年から25年までに居住し、所得税の住宅ローン減税制度 (住宅借入金等特別控除) を受けた方で、所得税に

医療費控除って?



平成24年1月~12月中に、本人もしくは本人と生計を一にする配偶者や親族のために医療費を支払った場合に、一定の金額の所得控除を受けることができます。

したがって、支払った医療費が返ってくるものではありません。

この控除は会社での年末調整では行えず、確定申告が必要となります。

市販の風邪薬や胃腸薬も対象となりますが、ビタミン剤やプロテインなど、主として予防や健康維持を目的とするものは対象となりません。

また、領収書の提出が必須となりますので、控除を受ける場合には領収書と計算書を申告会場へお持ちください。

詳しくは、税務署もしくは市役所へご相談ください。

所得税の還付申告

おいて控除しきれなかった金額がある場合は、翌年度の個人住民税において税額控除することとされました。(上限97,500円)

給与所得者の医療費控除・住宅借入金等特別控除などによる還付申告は、2月18日以前でも甲府税務署で受付をします。

■お問い合わせ

* 甲府税務署
☎ 055125416105
* 税務課市民税担当
(内線1531155)

はじめませんか? e-Taxで申告を!
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

自宅やオフィスからインターネットを利用して所得税・消費税の確定申告ができます。
e-Taxで申告をする:

- ① 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書を直接電子申告できます (贈与税は除く)。
- ② 本人の電子署名及び証明書を付して、期限内にe-Taxで申告を行うと、所得税額から最高3,000円の控除を受けられることができます (平成19年分から24年分の確定申告でいずれか1回)。
- ③ 医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容 (病院等の名称、支払金額等) を入力して送信することで、提出又は提示を省略することができます (ただし税務署から書類の提出又は提示を求められることもあります)。
- ④ e-Taxで申告された還付申告は早期処理 (3週間程度で還付) されます。

■お問い合わせ

国税庁: <http://www.nta.go.jp/>
甲府税務署
☎ 055125416105

申告相談及び申告書作成日・会場

相談受付日	曜日	相談受付会場	相談受付時間	備考	
2月18日	月	穴山公民館（穴山ふれあいホール）	9:00~16:00		
2月19日	火	中田公民館			
2月20日	水	藤井公民館			
2月21日	木	穂坂公民館（穂坂コミュニティーセンター）			
2月22日	金	円野公民館（つぶらの会館）			
2月23日	土	休			
2月24日	日	葦崎市民交流センター ニコリ			税務署休日対応日
2月25日	月	清哲公民館（清哲会館）			
2月26日	火	神山公民館（武田の里ふれあいホール）			
2月27日	水	旭公民館			
2月28日	木	大草公民館（大草ふれあいセンター）			
3月1日	金	龍岡公民館			
3月2日	土	休			
3月3日	日	休			
3月4日	月	市役所4階大会議室			会場地図は こちらの QRコードより ご確認ください。
3月5日	火				
3月6日	水				
3月7日	木				
3月8日	金				
3月9日	土	休			
3月10日	日	休			
3月11日	月	市役所4階大会議室			
3月12日	火				
3月13日	水				
3月14日	木				
3月15日	金				



* 相談受付開始時間につきましては、会場の設営状況により多少前後いたします。ご了承ください。

税務署・県・市による無料申告相談

税務署と県と市の共同開催で申告書作成相談会を次のとおり開催します。お気軽に参加ください。ただし、土地・建物及び株式などの譲渡・贈与・相続についてはお受けできません。

■日時 2月5日(火)

【午前の部】 10時～12時
 【午後の部】 13時～16時

■場所 市役所別館201会議室

■お問い合わせ 甲府税務署

☎ 055125416105

税理士会による無料申告相談

◆還付申告相談
 （年金及び医療費控除）

■日時 2月6日(水)・7日(木)
 10時～16時

■場所 甲府市総合市民会館

◆小規模納税者のための無料申告相談

小規模納税者の方の所得税

今月の納税

税目	納期限(口座振替日)
固定資産税 第4期	2月28日(木)
国民健康保険税 第8期	
介護保険料 第6期	
後期高齢者医療保険料 第8期	

◆今月の夜間納税相談・収納窓口
 2月22日(金) 18時～20時

◆今月の休日納税相談・収納窓口
 2月23日(土) 9時～12時

※来庁の際は、市役所西側出入り口をご利用ください。
 ■お問い合わせ 収納課徴収・管理担当 (内線163～166)

及び消費税、年金受給者及び給与所得者の方の所得税の申告を対象として行います。

■日時 2月18日(月)～27日(水)
 (土日除く)
 10時～12時 / 13時～16時

■場所 甲府市総合市民会館

※両相談とも土地・建物及び株式などの譲渡所得及び贈与税の相談はご遠慮ください。

■お問い合わせ

東京地方税理士会甲府支部
 ☎ 055123311318

犬の飼い方・ごみの出し方 ルールを守ってくださーい！



◆犬の飼育は適正に！

・犬のフンは、飼い主の責任で必ず持ち帰り処分する。

・必ず引き綱をつけて放し飼いはしない。

・犬を飼い始めた方は、犬の登録を行い、鑑札をつける。

・毎年、狂犬病予防注射を受ける。注射済の登録をする。

・犬が死亡した場合は必ず環境政策担当までご連絡ください。

※室内で飼っている犬も登録や狂犬病予防注射の接種が必要です。

最近、犬の飼育に関する苦情が多く寄せられています。近所にお住まいの方と犬のトラブルを防止するためにも、ルールを守って犬を飼育してください。

◆ごみの分別してありますか？



資源ごみが可燃・不燃ごみと混入して出されている場合がありますが、資源リサイクル品は分別して、各地区または拠点リサイクル会場へ出してください。

《ペットボトルなどの資源リサイクル品は、分別してごみの減量にご協力ください》

なお、拠点リサイクル会場のうち、市役所庁舎裏駐車場は、毎週土曜日13時から16時まで行っていますので、ご利用ください。

「平成24年度ごみ・資源物収集日程表」を再度確認し、ごみを出してください。

◆蛍光灯・乾電池などを 2月の有害ごみ収集 をお忘れなく！

今月は、各地区及び拠点でのリサイクル会場で、蛍光灯や乾電池、水銀式体温計や鏡など水銀を含んだものの収集を行います。

今回は9月となりますので、この機会にお忘れのないように排出してください。

収集場所や日程については、各戸配付してあります「平成24年度ごみ・資源物収集日程表」をご覧ください。

なお、割れてしまった蛍光灯や電球、グローランプは、不燃ごみとして排出をお願いします。

■お問い合わせ

市民課環境政策担当
(内線1331・132)

選挙管理委員会よりお知らせ

農業委員会選挙人名簿の縦覧を実施
(1月1日基準日)

農業委員会選挙人名簿の縦覧を次のとおり行います。

■選挙人名簿の登録

本人から1月10日までに提出された申請書により調整され、選挙が行われる年に関係することなく、毎年3月31日までに作成し翌年3月30日まで据え置かれることになっています。

■名簿の縦覧期間

登録漏れ、選挙権のない者の登録、二重登録等を防ぐための期間です。3月31日に確定される選挙人名簿に登録されない場合は、農業委員の選挙に投票することやリコール請求することができなくなります。

■縦覧日時

2月22日(金)
～3月8日(金)
8時30分～17時

■縦覧場所

市役所3階総務課

選挙人名簿
縦覧状況の公表

平成24年1月1日から平成24年12月31日までの期間における葦崎市の選挙人名簿縦覧状況について、公職選挙法第28条の4第7項及び公職選挙法施行規則第3条の4の規定に基づき、次のとおり公表します。

平成24年中における選挙人名簿縦覧の申請はありませんでした。

■お問い合わせ

市選挙管理委員会
(内線333)

2月は省エネルギー月間です！



関東電気保安協会 <http://www.kdn.or.jp/>

子育てと就労のお手伝い 病児・病後児保育所「スマイル」



『いつも利用させていただいています。仕事はなかなか休むことができないし、保育園では病気の子は見てもらえないので本当に助かっています。』

保育士より拓実くんの一日の様子を熱心に聞く古澤さん。



■**利用するには？**
事前登録制です。利用の際は、かかりつけの医師より、保育所を利用してよい状態であることの診断を受けてから、予約を入れていただく必要があります。
登録手続き等の詳細は、お気軽にお問い合わせください。施設見学もできます。

■**利用対象は？**
生後6ヶ月～小学校3年生のお子さんが対象で、市内在住者及び、お子さんが市内の

スマイルでは、「子どもが熱がある。でも仕事は休めない」「治ってきたけれど、学校に行かせるにはまだ心配」「感染症（おたふく・インフルエンザ等）にかかっても長期間仕事が休めない」といったご家庭を専任の看護師・保育士がサポートしています。
保育室は隔離室を含め4部屋あり、病名や症状に応じて感染予防の対策を十分に行います。各保育室にはおもちゃ・テレビ・ビデオ・絵本等が設置され、お子さんの生活リズムや体調に合わせて活動ができます。ゆったりと過ごすことで、無理なく体力を取り戻せる子ども立場に立った保育看護を実施しています。どうぞご利用ください。

■**利用料**
一日につき階層区分により

■**開所時間** 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
(祝日及び年末年始を除く)

■**咳のイチケツト**
咳やくしゃみの症状がある

インフルエンザは 予防から！

インフルエンザが流行してありますが、予防には「かからない」「うつさない」という気持ちが大切です。次の予防対策をしっかり守りましょう。

●**予防するには？**

- 帰宅後は、必ず手洗い、うがいをする。
- 流行時は人混みを避け、外出時にはマスクを着用する。
- 十分な睡眠・休養をとり、体調を良好に保つよう心がける。
- 室内の湿度を適度に保つ。
- 重症化の防止のため、医師と相談しインフルエンザの予防接種を受ける。



■**お問い合わせ**
(保健福祉センター内)
保健課健康増進・保健指導担当
☎ 23-4310
無料から3,000円
症状や年齢に応じ昼食の提供も可(一食525円)

■**お問い合わせ**
(市立病院病棟2階)
韮崎市病児・病後児保育所「スマイル」
☎ 23-4507

場合は必ずマスクを着用する。

- マスクがない場合、ハンカチなどで口と鼻を押さえ他の人から顔をそむける。
- 咳をしている人にマスク着用をうながす。
- マスクは説明書を読んで正しく着用する。

●**かかってしまったら！**
早めに医療機関を受診する。

- 医療機関を受診時はマスクを着用する。
- 熱が下がった後もウイルスを排出しているため、2日間程度は自宅で休息をとる。



ira Art Museum 葦崎大村美術館 information

企画展「コレクト展」女子美術大学短期大学部
— 障がい理解とアートフィールド参画支援の取組 — より

■開催期間 3月17日(日)まで

女子美術大学収蔵の障がい者の芸術作品を中心としたコレクションを紹介します。工房しょうぶや、ラ・まのなどの国内の作品のみならず、スイスのアール・ブリュット・コレクションなど世界各国の作品を紹介いたします。



■開館時間 10時～17時(入館は16時半まで)

■休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)

■入館料 大人500円 / 小・中・高200円

※障害者手帳を提示の方は、本人及び介添人1名が無料。

団体(20名以上)割引あり

※市内在住・在学の小中学生は無料。

葦崎市民交流センター「ニコリ」1階
葦崎大村美術館サテライトスペース企画展 ニコリ



大村智氏より寄贈されたバーナード・リーチ等の作品をご覧ください。

また日本を代表する彫刻家、桑原巨守とその教え子たちのブロンズ像等の作品をご覧ください。



市民交流センター内の無料でご覧いただけるスペースですので、お気軽にお立ち寄りください。

■開館時間 9時～17時

■休館日 月曜日(祝日の場合は翌日、ふるさと偉人資料館に準ずる)

■お問い合わせ先(水曜日除く、10時～17時)

葦崎大村美術館 ☎23-7775

ホームページ: www.nirasakiomura.artmuseum.com



Q. 父が大腸の手術を予定しているのですが、お酒をたくさん飲みます。お酒を飲む人は麻酔が効きづらいと聞いたことがあります。どうなのでしょう。

A. 手術麻酔は意識をとるための『全身麻酔』と術後の痛み緩和のための『局所麻酔(硬膜外麻酔などの神経ブロック)』の併用で行われる施設がほとんどです。

まず局所麻酔に関しては、麻酔効果はほとんど影響ありません。かつて局所麻酔の効きが悪かった場合にお酒のせいになっていたことを聞いたことがあります。それが積み重なってそのような誤解が生じていると思われます。

全身麻酔に関しては確かにお酒を飲まれる方は眠るまでに必要な全身麻酔薬の量は増えますが極端に増えることはありません。また眠るのに必要な量を調節するために麻酔科医が担当するので、麻酔が効かないではないかという心配することはありません。ただ、アルコールによる身体障害が生じている場合(依存症や肝炎など)は麻酔効果とは関係ない症状がでることがありますので注意が必要です。



アドバイザー 葦崎市立病院
麻酔科 医長 三谷茂樹



市民のみかた
消費生活相談窓口
おかしいな!?と思ったら今すぐ電話!
☎22-1111(内線216)

**身のまわりにはひそんでいます!
さまざまな『製品事故』の危険が。**

たとえば:

◆電子レンジで温めた飲み物がとつぜん噴き出した!

液体は加熱しすぎると、液体にスプーンを入れたりちょっと刺激しただけで突然沸騰し、噴き出すことがあります。取り出すときは、少し時間をおいたり、顔を容器の真上に持っていないようにしましょう。

◆IHで火を使っていないのに揚げ物の油がとつぜん発火!

極端に少ない油で揚げ物をする、温度センサーが正確に働かず、発火することがあります。揚げ物をする際は、指定されたコースを選んで調理しましょう。

◆乾燥機で洗濯物を乾燥していたら、焼けてしまった!

油が付いた洗濯物を乾燥すると、油が酸化して熱が発生し、自然発火することがあります。アロマオイル、機械油、ガソリン、食用油などがよく落ちていない洗濯物は自然乾燥させましょう。

◆カセットコンロのボンベが爆発!

2台並べた上に大きな鉄板を乗せたため、カセットボンベの中の圧力が上昇して爆発。2台並べて使ったり、コンロを覆うような大きな鉄板や鍋は使わないようにしましょう。

◆自転車の前輪がロックして転倒!

ハンドルに下げている傘が前輪に巻き込まれ、前輪が急にロックされた状態で転倒。自転車のハンドルに物をかけないようにしましょう。前輪ガードを取付けるのもよいでしょう。

◆炊飯器の蒸気で大やけど!

炊飯器の蒸気口から出た湯気でやけどを負う場合があります。熱源のでる家電(電気ジャーポット、スチームアイロン等)は1メートル以上の高さに設置しましょう。

いずれも正しい使い方をしなかったり、危険予知に配慮しなかったために、起きた事故です。「製品を正しく使って事故を防ぎましょう!」

■お問い合わせ 商工観光課商工労政担当(内線216)

2013 2月



広報にらさき 情報カレンダー

抜き取ってご利用ください

●**蕪崎市役所**
業務時間：8時30分～17時15分（月～金）
〒407-8501 蕪崎市水神1丁目3番1号
☎22-1111 FAX 22-8479

月	火	水	木	金	土	日
イベント・行事 【毎週月曜日】 園こたぎルーム(蕪崎) 小学生対象 ※祝日は実施しません 中央公園ミニSL運行日 今月の運行はありません。 (H25年4月より運行予定)	相談等 【毎週月・火・水曜日】 ■学校教育相談(第3月曜除く) 9時30分～16時 市民交流センター相談室2 問: ☎23-5653 【毎週月・木曜日】 ■母子健康手帳交付・妊婦・一般健康相談 9時30分～16時 保健福祉センター 【第1・2月曜日】 ■行政相談(祝日の場合は翌週) 13時～15時 市役所1階102会議室 問: 企画推進担当(内線356) 【毎週火曜日】 ■消費生活相談 9時～16時 市役所1階102会議室 問: 商工労政担当(内線216)	※祝日は実施しません 【随時・要予約】 ■家庭児童相談 予約: 子育て支援担当(内線179) ■市民栄養相談 予約: ☎23-4310	確定申告相談 確: 申告会場 受付時間: 9時～16時 P6～8を参照	今月の納税 納期限(口座振替日) 2月28日(木) *固定資産税 第4期 *国民健康保険税 第8期 *介護保険料 第6期 *後期高齢者医療保険料 第8期 収納課徴収・管理担当 (内線163～166)	今月の無料法律相談 2月28日(木) 13時～16時 市役所4階401会議室 一人30分以内 定員6名 *予約受付 2月12日(火) 8時30分～ 企画推進担当(内線356)	

診察科目	診察日	受付時間	休診日	
内科	月曜～金曜	午前8時30分～ 午前11時30分 *小児科(午後) 午後3時30分～午後4時30分 *眼科 金曜 午前8時30分～午前11時 *スポーツ外来 木曜 午後1時30分～午後5時15分 *リウマチ外来 金曜 午前8時30分～午前11時30分 午後1時～午後4時	土曜・日曜・祝日・ 年末年始 (12/29～1/3) *急患はこの限りでは ありません。 *当院は院外処方を行 っています。 *医師の日程変更によ る休診・代診につ いては、お問い 合わせください。	
小児科				
外科				
整形外科				
眼科				
脳神経外科				
放射線科				
リハビリテーション科				
麻酔科(ペイン: 痛み)				金曜(午前)
泌尿器科				木曜
スポーツ外来	木曜(午後)			
リウマチ外来	金曜(予約制)			

2月6日
☑6～8か月児ママの会
 13時30分～14時30分
 同じ月齢のお子様を持つ
 ママ同士、親子遊びやお
 しゃべりを楽しみます。
 定員10組【要予約】
 持物: マイカップ

☑季節のあそび 1
(オニは～そと!)
 10時30分～11時30分
 もうすぐ節分。「おには～
 そと」のあそびをみんなで
 楽しみましょう【予約不要】
●老壮大学
 13時～15時
 カラー&メイクで素敵な自
 分発見 ～元気をつくるメ
 イクと色～
 カラー&メイクアップスタ
 イリスト: 山田優子

●冬の星空観望会 2
 19時～
 穂坂自然公園ふれあい
 センター
【要予約】
**●南アルプスリレ
 ーフォーラム**
 受付: 13時
 会場: 東京エレクトロ
 ン 蕪崎文化ホール
【予約不要】
 (1月号P13を参照)
 休館: 園 保 啓

3
 休館: 園 保 啓

休館: 園 支 文 民 体 4
 2月5日
**●税務署・県・市による
 無料申告相談**
 10時～12時
 13時～16時
 市役所別館201会議室
 (P8参照)

保すくすく教室 5
 対象児: H24年7月生
 受付: 13時～13時30分
 離乳食指導や離乳食の試食
 を中心に行います。
保ババ・ママ学級
Eコース2回目
 受付: 13時～
 13時30分
 赤ちゃん抱っこ体験や
 母乳栄養について行い
 ます。

支助産師さんとおしゃべり 6
 9～12か月児
 10時30分～11時30分
 助産師加茂友香さんによる
 卒乳・断乳の相談やママの
 健康相談など
 定員10組【要予約】
保のびのび教室
 対象児: H23年1月生
 受付: 13時～13時30分
 親子あそびや歯科相談を中
 心に行います。
 休館: 園

支助産師さんとおしゃべり 7
 0～5か月児
 10時30分～11時30分
 卒乳・断乳の相談やママの
 健康相談など
 定員10組【要予約】
支4月から職場復帰ママの会
 13時30分～14時30分
 職場復帰の方の情報交換
 定員10組【要予約】
 持物: マイカップ
 休館: 園(午前)

支季節のあそび 8
(ドキドキ☆バレンタイン)
 10時30分～11時30分
 大切な人に想いを届けちゃ
 おう♪楽しい遊びをご用意
 してお待ちしています。
【予約不要】

☑南極の氷展示 9
 (P16参照)
☑おはなし会
 14時～14時30分
 対象: 幼児～小学校低学年
 休館: 保

**☑南アルプス登山の
 先駆者平賀文男展
 関連講座② 10**
 13時30分～15時30分
 3階多目的ホール
 (P16参照)
☑南極の氷展示
 (P16参照)
 休館: 園 保 啓

<p>南極の氷展示 (P16 参照) 11</p> <p>休館：児保老</p>	<p>保1歳6カ月児健診 12</p> <p>対象：H23年7月生 受付：13時～13時30分 小児科医師及び歯科医師の診察を中心にを行います。</p> <p>休館：図支文ゆ民体</p>	<p>支避難訓練 13</p> <p>11時頃 いざという時のために… 避難訓練で安全を確かめましょう。【予約不要】 休館：美</p> <p>2月20日 図代読ボランティア養成講座 (1回目) 13時30分～15時30分 【事前申込】(P16 参照)</p>	<p>支クラフトマーケット 14</p> <p>10時～13時 素敵な手作りの品が、いっぱい! 休館：民(午前)</p> <p>2月21日 支誕生会 13時30分～14時30分 2月生まれのお子様をお祝いします。材料費100円 定員10組【要予約】 持物：マイカップ</p>	<p>支川辺先生の子育てワンポイントアドバイス 15</p> <p>10時30分～11時30分 認定カウンセラー川辺修作先生からアドバイスを伺いましょう。 定員20組【要予約】</p>	<p>図大人のための朗読会 16</p> <p>朗読のつどい 14時～15時 対象：成人一般、学生、目の不自由な方など</p> <p>支東京エレクトロン葦崎文化ホールネーミングライツ記念公演 14時～【要入場整理券】(裏面参照)</p> <p>休館：保</p>	<p>17</p> <p>休館：児保老</p>
<p>確 穴山公民館 18</p> <p>休館：交図支文ゆ民体</p>	<p>保よちよち教室 19</p> <p>対象児：H24年3月生 受付：13時～13時30分 ブックスタート事業やお子さんの事故防止についてを中心にを行います。 場所が市民交流センター内 葦崎市立図書館、読み聞かせの部屋に変更になっています。</p>	<p>確 藤井公民館 20</p> <p>保3歳児健診 対象児：H22年1月生 受付：13時～13時30分 小児科医及び歯科医の診察を中心にを行います。</p> <p>支0～5か月児ママの会 13時30分～14時30分 定員10組【要予約】 持物：マイカップ</p> <p>休館：美</p>	<p>確 穂坂公民館 21</p> <p>保ここにこ子育て相談 9時30分～16時 お子さんの気になる成長発達・食事などについて保健師や管理栄養士が個別に相談に応じます。【要予約】</p> <p>支体位測定(0歳児) 10時30分～11時30分 【予約不要】</p> <p>休館：民(午前)</p>	<p>確 円野公民館 22</p> <p>支にら★ちびまつり 10時30分～11時30分 みんなで元気にあそびましょう。【予約不要】</p> <p>支おそうじ大作戦 13時30分～14時 センターをおそうじしましょう。【予約不要】</p> <p>★夜間納税相談 18時～20時 市役所1階収納課</p>	<p>図図書館 de 南極を学ぼう! (子供の部) (P16 参照) 23</p> <p>図南極の氷展示 (P16 参照)</p> <p>★休日納税相談 9時～12時 市役所1階収納課</p> <p>休館：保</p>	<p>確 葦崎市民交流センターニコリ 24</p> <p>図図書館 de 南極を学ぼう! (大人の部) (P16 参照)</p> <p>図南極の氷展示 (P16 参照)</p> <p>休館：児保老</p>
<p>確 清哲公民館 25</p> <p>休館：図支文ゆ民体</p>	<p>確 神山公民館 26</p> <p>2月27日 図代読ボランティア養成講座 (2回目) 13時30分～15時30分 【事前申込】(P16 参照)</p>	<p>確 旭公民館 27</p> <p>支メルマガ会員限定 手型サービス 10時30分～11時30分 メルマガ会員の方には手型足型プレゼント 【予約不要】</p> <p>図だっこ会 11時～11時30分 わらべ歌、絵本の読み聞かせ、手遊びなど</p> <p>休館：美</p>	<p>確 大草公民館 28</p> <p>支体をあたためるお茶 お菓子グッズの体験会 10時30分～11時30分 定員10組【要予約】 託児有り</p> <p>休館：図民(午前)</p>	<p>確 龍岡公民館 1</p> <p>2月21日 ●武田の里ライフカレッジ 13時30分～15時30分 「小遊三のイキイキ人生」 落語家：三遊亭小遊三</p>	<p>2</p> <p>休館：保</p>	<p>3</p> <p>休館：児保老</p>

<p>凡例</p> <p>図：葦崎市民交流センター「ニコリ」 開館時間：9時～22時 ☎22-1121 (代表) ☎22-1122 ・地域情報発信センター (9時～19時) ・ふるさと偉人資料館 ☎21-3636 /葦崎大村美術館サテライトスペース (9時～17時・休館：月曜日・休日の翌日)</p> <p>図：葦崎市立図書館 開館時間：10時～19時 (土日は9時～17時) ☎22-4946 ☎22-4950</p> <p>支：葦崎市子育て支援センター 開館時間：9時～17時 ☎23-7676 ☎23-7678</p>	<p>児：児童センター 開館時間：13時～19時 葦崎児童センター ☎☎22-7687 北東児童センター ☎☎23-5550 北西児童センター ☎☎22-1775 甘利児童センター ☎☎23-1535</p> <p>美：葦崎大村美術館 開館時間：10時～17時 ☎☎23-7775</p> <p>文：東京エレクトロン葦崎文化ホール 開館時間：8時30分～17時15分 ☎20-1155 ☎22-1919</p> <p>老：葦崎市老人福祉センター 開館時間：9時30分～16時30分</p>	<p>☎22-6944 ☎22-6980</p> <p>ゆ：葦崎市健康ふれあいセンター ゆ～ぶるにらさき 開館時間：10時～21時 ☎20-2222</p> <p>民：葦崎市民俗資料館 開館時間：9時～16時30分 ☎22-1696</p> <p>体：葦崎市営体育館 開館時間：9時～22時 (日曜日及び月曜日が祝日の場合 9時～17時) ☎☎22-0498</p>	<p>保：葦崎市保健福祉センター 開館時間： 8時30分～17時15分 ☎23-4310 ☎23-4316</p> <p>乳幼児の健診 場所 保健福祉センター 持物 母子健康手帳、バスタオル、保険証、印鑑</p> <p>子育て教室 場所 保健福祉センター</p>	<p>※よちよち教室は、市民交流センター2階図書館内 持物 母子健康手帳、筆記用具など</p> <p>育児健康相談等 場所 保健福祉センター 持物 母子健康手帳</p> <p>健康づくり教室 場所 保健福祉センター 持物 各種健康手帳、筆記用具、各教室にあった服装 (体操のできる服装等)</p>		
--	--	--	--	--	--	--

2月のごみ収集日程 生ごみはよく水をきる！可燃・不燃ごみは市指定のごみ袋で！資源リサイクル品は分別！（P9参照）

対象地区	可燃	不燃	可燃粗大	不燃粗大	資源リサイクル		自己搬入の日
	原則週2回	原則月2回	年6回 (2月に1回)	年6回 (2月に1回)	地区	拠点	第4土曜日
葦崎 (祖母石・岩根を除く) 穂坂・藤井・中田・岩根	4日、7日 11日、14日 18日、21日 25日、28日	6日、20日	13日	—	5日	●市役所裏駐車場 2日、9日、16日、23日 13時～16時	2月23日(土) 9時～11時 エコパークたつおか (☎22-3437)へ直接搬入 運転免許証により、葦崎市民であることを確認します。 お店や事業所から出たものは搬入できません。 普通乗用車、軽自動車以外での搬入はできません。
穴山・円野・清哲・神山・祖母石	1日、5日 8日、12日 15日、19日 22日、26日	13日、27日	6日	—	19日	●やまとフジミモール店 南側駐車場 9日、23日 13時～16時	
旭・大草・龍岡			—	20日	26日	●龍岡公民館グラウンド 9日、23日 13時～16時	

休日・夜間の救急医療連絡先

- 峡北消防本部テレホンガイド**
☎0551-22-8181
平日 午後5時15分～翌朝8時30分
土日祝 24時間対応
- 山梨県小児救急電話相談**
☎#8000(短縮ダイヤル)
毎日午後7時～午後11時
- 山梨県小児初期救急医療センター**
甲府市幸町14-6
☎055-226-3399
平日 午後7時～翌朝午前7時
土 午後3時～翌朝午前7時
日祝・12/29～1/3
午前9時～翌朝午前7時
※対応は、中学生までです。
外科的疾患の対応はできません。

TOKYO ELECTRON NIRASAKI ARTS HALL 文化ホールインフォメーション



◇東京エレクトロン葦崎文化ホール
ネーミングライツ記念公演

ウルトラマンダイナ・阿部清人先生のおもしろサイエンス&なるほど防災エンスショー

2月16日(土) 14時開演・大ホール
こどもたちのヒーローウルトラマンダイナとサイエンスインストラクターの阿部清人先生が葦崎にやってきました！



◎円谷プロ

家庭にある身近なものを使ったおもしろ科学実験が楽しめるほか、防災士として、東日本震災で被災した経験を防災に関する科学実験を交えてお話していただきます。ぜひご家族でご来場ください。

【全席自由】入場無料(要入場整理券)
※葦崎市民および葦崎市に通園・通学・通勤する方、またはその家族が対象です。

◇週末よしもと 爆笑まつりin葦崎

2月24日(日) 17時開演・大ホール
よしもと人気芸人がくり広げる爆笑ライブは必見です！
ぜひこの機会にお楽しみください。

【予定出演者】
博多華丸・大吉
トータルテンボス
くまだまさし
2700
ジャングルポケット
パンサー
プラスマイナス
ぴっかり高木といしいそうたるう



※都合により変更になる場合がございます。
【全席指定】
前売り3,500円(当日500円増し)
※5歳以上有料、
4歳以下膝上無料、お席が必要な場合は有料

◇東京エレクトロン葦崎文化ホール
落語ワークショップ発表会

3月10日(日) 14時開演・小ホール
5月から1年間、春風亭柳之助師匠(真打)から落語を学んできたワークショップ受講生による発表会を行います。プロ顔負けの迷演!?!にご期待ください！
師匠による渾身の一席もどうぞお楽しみください。



【全席自由】500円
☆2月1日(金) 10時より発売開始！

■お問い合わせ

東京エレクトロン葦崎文化ホール
☎20-1155 ☎22-1919

こがし号 老人福祉センターバス(2月巡回日程)

- 祖母石、一ツ谷、水神1～2、若宮、旭、日の出
西町、富士見ヶ丘、中島、高河原 4日(月)・20日(水)
- 富士見、岩下、上の山 5日(火)・21日(木)
- 穂坂町、権現沢、上の原
上合井原、長久保 6日(水)・25日(月)
- 穂坂町、日の城、三之蔵
三ツ沢上下、飯米場 7日(木)・26日(火)
- 穂坂町、柳平、宮久保、鳥の小池 8日(金)・27日(水)
- 藤井町全区 12日(火)・28日(木)
- 中田町全区・穴山全区 13日(水)
- 円野町全区 14日(木)
- 清哲町全区・神山町全区 15日(金)
- 旭町全区 18日(月)
- 大草町全区・竜岡町全区 19日(火)
- 老壮大学 1日(金)
- 第28回葦崎市社会福祉大会 22日(金)

巡回日程に変更がある場合は、区長を通じて連絡します。

■お問い合わせ 老人福祉センター
(☎22-6944/☎22-6980)

平成25年度 放課後児童クラブ員を募集

仕事などの都合で、保護者が昼間家庭にいない小学校低学年児童を主な対象に、授業の終了後や長期休暇等に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的として、市内4つの児童センターで放課後児童クラブを開設しています。このたび、次のとおり平成25年4月1日より入会希望の児童を募集します。

■対象児童

保護者の就業・疾病・看護等により留守家庭状態となる小学校1～3年生（平成25年4月1日時点）の児童

※一時的にクラブの利用が必要な場合（一日利用）については、6年生までが対象

■開設時間

【月～金曜日】

下校時～19時

【土曜日・学校長期休暇等】

7時30分～19時

※土曜日の利用は事前登録制で、葦崎児童センターでの合同開催

■入会申込

1月31日（木）より、各児童センターにて申込書類一式



■施設一覧表

児童クラブ名	住所・電話番号	定員
葦崎児童クラブ	葦崎市本町2丁目1番7号 葦崎児童センター内 ☎22-7687	50名
北東児童クラブ	葦崎市藤井町駒井2248番地1 北東児童センター内 ☎23-5550	50名
北西児童クラブ	葦崎市清哲町青木1078番地1 北西児童センター内 ☎22-1775	50名
甘利児童クラブ (第1)	葦崎市大草町上条東割788番地 甘利児童センター内 ☎23-1535	50名
甘利児童クラブ (第2)	同上	50名

の配布を開始します。クラブの見学を兼ねて、児童センターにご来館ください。

【申込期間】
2月4日（月）～21日（木）
（月～金・13時～18時）

【申込場所】
希望される各児童センター
※クラブ入会には条件等があります。各児童センターに備

えつけの入会案内を熟読され
た上で申し込みください。
※定員を超える申込があった
場合は、ご希望に添えないこ
ともあります。

■市内の児童クラブ
左記『施設一覧表』
■利用料
下記『利用料金表』

■お問い合わせ
福祉課子育て支援担当
（内線173・175）

■利用料金表

利用方法	料金区分	単位	第1子	第2子	無料・免除	
年間利用 (月額会員) ※小学校1～3年生の放課後留守家庭等の児童	基本利用料		月額	2,500円	1,300円	●第3子以降は無料 (同一世帯・同一クラブをきょうだいで利用する場合、年少の児童から順番に数える)
	長期休業期間 利用料の加算	夏季休業日の期間	1期間	3,000円	1,500円	
		冬季休業日の期間	1期間	1,000円	500円	
		学年末休業日及び 学校始休業の期間	1期間	1,000円	500円	
	延長利用（18時30分以降）の 利用料	1回	100円	100円		
1日利用 (小学校1～6年生 で月額会員以外) ※放課後帰宅せず 直接来館する、授 業の無い日に昼食 を持参する場合	授業のある日の利用 (放課後の利用)		日額	300円	200円	●「生活保護世帯」、「ひとり親世帯・障害者または障害児のいる世帯で、市民税が非課税の世帯」は免除
	授業のない日の利用 (土曜日、夏休み等)		日額	600円	300円	
	延長利用（18時30分以降）の 利用料		1回	100円	100円	

第28回国民文化祭・やまなし2013 『邦楽の祭典』出演者募集



(国民文化祭担当に備えて付けてあります。)

④出演者数

山田流部 約50名
生田流部 約50名
尺八部 約50名
(各曲約25名)

⑤出演は一曲に限る。

(重複の出演は不可)

⑥出演は暗譜とする。

(ただし尺八は除く)

⑦合奏練習に積極的に参加できる方。

⑧希望パートについては調整される場合あり。

⑨応募多数の場合は選考委員会にて選考する。

(オーディションを実施の場合あり)

●応募方法(郵送のみ受付)

〒407-18501
 藤崎市水神一丁目3番1号
 藤崎市教育委員会教育課
 国民文化祭担当
 (第28回国民文化祭
 藤崎市実行委員会)

●お問い合わせ

山梨邦楽協会
 副会長 郷 晃輔

TEL 055-1233-1490
 FAX 055-1233-1656

●演奏曲目

三曲(箏、三絃、尺八)

*オープニング

生田流箏曲 宮城道雄作曲

*エンディング

山田流箏曲 三世山勢松韻

作曲「都の春」

●応募規定

- ①山梨県在住者及び山梨県出身者であること
- ②演奏時間は15分以内
- ③規定の応募用紙にて応募する。

2013 クラブサポーター 会員募集

2013年度より会員証をゲート末にかざしていただき来場を記録することにより、ポイントが付与されます。貯まったポイント数に応じて、特典をご用意いたします。

対象試合：2013 Jリーグ・ディビジョン1リーグ戦
 リーグカップ戦(予選リーグ) ホームゲーム全試合(天皇杯は対象外)

個人サポーター種別	座席	年会費	特典
メイン指定 (2013.1.23 締切)	大人	メインスタンド	55,000円
	小中高	メインスタンド	20,000円
メイン自由	大人	メインスタンド	40,000円
	小中高	メインスタンド	10,000円
バック指定 (2013.1.23 締切)	大人	バックスタンド	45,000円
	小中高	バックスタンド	15,000円
バック自由	大人	バックスタンド	30,000円
	小中高	バックスタンド	8,000円
ホーム自由 (サポーターズエリア)	大人	ホーム側サイドスタンド	23,000円
	小中高	ホーム側サイドスタンド	6,000円
協会会員(複数口可)	※観戦はチケット購入		5,000円

2月8日(金)までにお申し込みいただいた方に限り、開幕戦から「会員証」をご利用いただけます。

お問い合わせ・お申し込み
 (株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
 ☎055-254-6867



大学・専門学校等への就学支援 藤崎市育英奨学金制度

市では、大学や短大、各種専門学校に在学中又は進学される方を対象に、育英奨学金制度を行っています。

- 資格要件
 - ・本人、保護者が市内に1年以上住んでいる方
 - ・大学生、短大生及び各種専門学校に在学中又は進学する方
 - ・学業、人物が優れ、かつ健康な者
 - ・学資の支弁が困難である者
 - 貸付額等 年額24万円
 - 貸付期間 決定時から在学する学校の最短修業年限まで
 - 奨学金の返還 10年以内返済(半年賦) 無利子
- ※貸付終了後に、本人が市内に住所を有すると、返還金の一部が免除されます(平成25年度新規貸付者より新設)。
- 申込書類
 - ・配布場所
教育課学校教育担当窓口及び、市ホームページから入手できます。
 - 申込期限 3月4日(月)まで
 - お問い合わせ・お申し込み
教育課学校教育担当
(内線263・264)

まだまだあります。冬のイベント

スポーツ

NPO 葦崎スポーツクラブ
10周年記念

スキー教室

今年こそスキーをやってみ
たい方、ぜひ参加ください。

■日時

2月3日(日)・17日(日)

■場所

サンメドウズ清里スキー場

※集合場所・時間等は直接、
参加者へご案内します。

■対象

葦崎スポーツクラブ
会員または市在住の方、市内
に通勤されている方



スポーツフェスタ 2013

NPO 葦崎スポーツクラブ
の10周年を記念して3月10日
(日) にソフトバレーボール
大会を実施します。また、同
大会中にスポーツ体験や昼の
休憩時間等にスポーツクラブ
の発表会も行います。

ソフトバレーボール大会

■時間

受付8時30分～

■対象

市内在住者及び市内
企業チーム・葦崎スポーツク
ラブ会員の方

■競技方法

①4人制(女性又は男性2名)

②リーグ戦3セットマッチ

■参加費

1チーム/1,000円

※競技規則は、2012年度
ソフトバレーボール競技規則
と9人制競技規則に準ずる。

■申込期限

3月2日(土)

スポーツ体験

■体験種目

ソフトバレー、
トランポリンやニユースポー
ツ、ピラティスなど

■時間

10時30分開始
2時間程度

■参加費

1人/100円

■持物

室内履き、飲み物、

ピラティス参加者に限りヨガ
マット

■申込

事前受付

■お問い合わせ・お申し込み

*NPO 葦崎スポーツクラブ

事務局 柳本

〒211-2255

☎・FAX 211-2255

山梨学講座

山梨学講座

「山梨のまつり」開催

①「信玄公祭り」

開催日 2月8日(金)

■講師

野田 金男氏

(前やまなし観光推進機構
理事長)

②「甲府盆地の春の風物詩

「おみゆきさん(大御幸)」

開催日 2月15日(金)

■講師

猪股 喜彦氏

(笛吹市教育委員会学芸員)



③「甲斐国の大賑わいの日 甲府道祖神祭り」

開催日 2月22日(金)

■講師

高橋 修氏

(山梨県立博物館学芸員)

④「吉田の火祭」

開催日 3月1日(金)

■講師

堀内 眞氏

(山梨県立博物館)

⑤「基調講演とシンポジウム」

開催日 3月15日(金)

■講師

高山 茂氏

(日本大学国際関係学部教授)

◆全講座共通事項

■主催 キャンパスネット

■開催時間 やまなし

13時30分～15時30分

■場所

山梨県立男女共同参画推進
センター(ぴゅあ総合)

■受講料

無料

■定員

150人

■応募方法

電話・FAX・
Eメールで、氏名・電話番号・
講座名を連絡

■応募期限

定員になり次第締切

■お問い合わせ

県生涯学習推進センター
055-1223-11853
055-1223-11855

center@yamashi-bunka.
or.jp

富士山関連講演

富士山自然ガイド・スキルアップセミナー

- 日時 2月16日(土)
13時30分～16時30分
受付13時から
- 場所 山梨県環境科学
研究所1階多目的ホール
- 対象 どなたでも参加いただけます。
- 参加費 無料
- 内容 「森を作り、森を支えるキノコ」富士山での研究例」他
- *講演 一森を作り、森を支えるキノコ「富士山での研究例」他
- *講師 奈良 一秀氏
(東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授)

お問い合わせ

山梨県環境科学研究所
05551721621

冬のしあわせマルシェ

はんどめいどマーケット

ハンドメイドの布小物や洋服、木工、焼き菓子、アークセ



サリー、おひさま小物や雑貨などを取り扱う小さなかわいなお店がたくさん集まります。季節にあわせて、手仕事を楽しま方々の素敵なお店をのぞいてみませんか？

- 日時 2月16日(土)
11時～15時30分
- 場所 市民交流センター「ニコリ」
3階多目的ホール
- 出店者数 22店
- お問い合わせ 大柴まで
0900420612391

介護予防講演会

健康に勝るおしゃれなし 健康長寿をめざして

あなたにとつての「おしゃれ」とは、素敵な洋服を着ること？お化粧をすること？周りから見れば美しく見えるかもしれないが、人づきあいが上手、趣味を楽しみ、背筋が伸びて綺麗に見える、表情が豊かななど、自分の内側の部分を磨いている人こそ、真の「おしゃれ」といえるのでは？

自分らしさを磨き、「健康」という「おしゃれ」を手に入れるためのカギを一緒に考えてみませんか？

- 日時 3月2日(土)
13時30分～16時
(13時開場)
- 場所 東京エレクトロン荻崎文化ホール・小ホール
- 講師・講演 ◇山梨県立大学教授
小田切 陽一氏



「健康長寿をめざして」中高年の今、見直すあなたの生活行動」

- ◇厚生連健康管理センター
ベジフルビューティーアドバイザー
- 保健師 斎間 みゆき氏
- 「野菜・果物で健康&キレイ教室」
- 参加費 無料
- *事前申込みは不要です。
- お問い合わせ (保健福祉センター内)
地域包括支援センター
2314313

それいけ！ オレンジガール 第6回

認知症サポーター養成講座を開催

広報9月号よりこれまで5回にわたり、認知症の基礎知識から予防までのお話しをしてきました。少し認知症のことを知って頂けたのではないかと思っておりますが、まだまだ伝えきれない内容もあります。

そこで、認知症についてより深く知って頂くために、秋山脳外科院長の秋山巖氏を講師にお招きして、認知症サポーター養成講座を開催します。

- 日時 3月7日(木)
13時30分～15時
- 場所 保健福祉センター2階
- 講師 秋山脳外科医院
院長 秋山 巖氏
- 定員 30名
- ※定員になり次第締め切り
- 参加料 無料
- お問い合わせ・お申し込み (保健福祉センター内)
もの忘れ相談センター
2314464

なお、認知症サポーターには、認知症への理解のあかしとしてブレスレット(オレンジリング)をお渡しします。皆さんの理解が、認知症になっても安心して暮らせるま



日本市民スポーツ連盟（JVA）認定大会

自己の限界へチャレンジ！
地元の魅力を再発見！

第13回 武田の里ウォーク 参加者を募集

毎年恒例「武田の里ウォーク」を今年も開催します。【雨天決行】

諏訪高島城をスタートし新府桃源郷を目指し約50kmの踏破を目指すウルトラウォーキングや、市内の史跡や桜の名所など約15kmを巡るエンジョイウォークに皆さんもチャレンジしてみませんか？



■申込期間

2月4日(月)～3月8日(金)
9時～17時
(土・日曜日、祝日は除く)

■申込方法

◇郵便振替

市役所窓口、市営体育館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加料をお振込みください。

◇直接申込

武田の里ウォーク実行委員会事務局（市営体育館）に参加料を持参し直接お申し込みください。

◇インターネット

<http://www.sportcenty.ne.jp>
からも申し込みができます。
(携帯電話も可)

※申込後の取消しや不参加の場合、参加料の返金はできません。

※ウルトラウォーキング参加者でご希望の方には、韮崎から出発地までの貸切バスを用意します。(利用料は1人/1,000円)

■お問い合わせ

武田の里ウォーク実行
委員会事務局
(市営体育館内)

☎ 22-10498
22-18062

■大会概要

コース名 距離	武田ロマン街道ウルトラウォーキング 約50km	武田ロマン街道エンジョイウォーキング 約15km
開催日	4月13日(土)～14日(日)	4月14日(日)
受付時間	20時～20時50分	7時30分～8時20分
受付会場	長野県諏訪市 諏訪市武道館（諏訪市役所隣）	韮崎中央公園陸上競技場
定員	先着600名（定員になり次第締切）	定員なし
参加料	3,000円	1,000円
参加資格	高校生以上で健康について異常の無いことを確認された者	健康について異常の無いことを確認された者（ただし、小学生以下は保護者が必ず同行すること。）
スタート	諏訪高島城 22時（21時から出発式）	韮崎中央公園陸上競技場 9時 （8時30分から出発式）
ゴール	韮崎新府桃源郷（新府共選場）【制限時間：14時】	
参加賞ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・申込者全員に記念品を差し上げます。 ・制限時間内に踏破した方全員に踏破証を授与します。 ・参加者ゆ～ふるにらさき（温泉施設）の当日優待券を贈呈します。 	



市立図書館

「南極展」(無料)

南極に住む動物たちや自然を写真パネルで紹介、南極観測船「しらせ」で活動している自衛隊の衣服や、実際に手で触って頂ける南極の氷なども展示します。

また自衛隊の方を講師に招き、勉強会も予定しています。予約は不要ですので、この機会にぜひ、お気軽にご参加ください。

■展示期間

2月1日(金)～27日(水)

■南極の氷の展示日

2月9日(土)・10日(日)・11日(祝)・23日(土)・24日(日)

■勉強会

「図書館de南極を学ぼう!」

*子供の部

2月23日(土)

13時30分～14時30分

*大人の部

2月24日(日)

13時30分～15時

代読ボランティア養成講座 (無料)

目の不自由な方への代読ボランティアに興味のある方に向けて全4回の講座です。呼吸法や発音法、またグラフや表などの表現の仕方等を学ぶことが出来ます。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

■日時 2月20日、27日、3月6日、13日(全水曜日)

13時30分～15時30分

■場所 2階図書館会議室

■対象 興味のある方

■定員 10名

■講師 山梨青い鳥奉仕団所属 田中 美智子氏

■申込 図書館内カウンター

の指定申込用紙に記入

■お問い合わせ

2階 市立図書館

☎22-4946

ニコリ主催

写真展・講演のお知らせ (無料)

◆写真展

【写真で巡る源氏物語】

■日時

2月9日(土)～17日(日)

9時～17時(最終日16時)

■場所 1階市民ギャラリー

◆講演

「源氏物語輝く千年ゆかりの地を巡って」

「今よみがえる雅」

■日時 2月9日(土)

13時～14時

■場所 2階図書館会議室

■講師 廣田 早苗氏

■定員 50名(先着順)

スピリチュアル・ヨガ教室

体だけでなく心にも光を当てる精神性豊かなヨガです。心やからだに優しい流れになっておりますので、全く初めての方でも安心してご参加いただけます。

平日の昼の時間を有効活用しませんか?

■日時

3月4日・11日・25日

4月1日・8日・22日

5月13日・21日・27日

(全9回)

10時30分～11時45分(75分)

■受講料 9,000円

■定員 15名

■持ち物 タオル、飲料水、ヨガマット(ハスタオルも可)

■服装 動きやすい服装、足元は裸足

■場所 1階和室会議室

1・2

■講師 スピリチュアル・ヨーガインストラクター

沢田 美千代氏

■お問い合わせ・お申し込み

1階 総合受付

☎22-11121

ふるさと偉人資料館

南アルプス登山の先駆者

平賀文男展関連講座②

■日時 2月10日(日)

13時30分～15時30分

■会場 3階多目的ホール

■講演 南アルプスの自然を

紹介・大正13年の貴重映像

『雪の赤石岳』を公開!

解説 山岳ガイド

三上 浩文氏

■入場料 無料

■主催 韮崎市教育委員会

■お問い合わせ

1階 ふるさと偉人資料館

☎22-13636

子育て支援センター

子育てワンポイント

アドバイス講演会(無料)

赤ちゃんとこの生活は楽しい

けれど…わからないことがい

っぱい!あなたらしい子育て

の初めの一歩を見つづける機会

にしませんか?

■日時 2月15日(金)

10時30分～11時30分

(受付30分前)

■場所 子育て支援センター

認定力ウンセラー

川辺 修作氏

■定員 20組 子育て中の方

(子連れ参加可・要予約)

※託児あり(有料)

■お問い合わせ・お申し込み

3階 子育て支援センター

☎23-17676

中央公民館主催

子育てサロン「銀河鉄道」

バレンタインの

スイーツづくり

今年は手作りのチョコレ

トケーキに挑戦してみませ

か?

■日時 2月13日(水)

10時～12時

■場所 1階調理室

■材料費 1,000円

■持物 エプロン・三角巾

■定員 子育て中の方16名

(定員になり次第締切)

※託児をご用意(要事前申込)

■講師 茅野 しずか氏

■お問い合わせ・お申し込み

1階 中央公民館

☎20-11115

まちがどトピックス

MA / CHI / KA / DO / TOPICS

よいしょ～、よいしょ～

1月5日、市民交流センター「ニコリ」において、今年が2回目となる餅つき大会が開催されました。当日はみんなで「よいしょ～、よいしょ～」の掛け声のもと、計3回の餅つきが行われ、つめかけたたくさんの来館者につきたてのお餅が振舞われました。餅つきに参加した中田町の前田綾子さん、みのりちゃん、優花ちゃん親子は、それぞれ「日ごろ餅つきをしないので、貴重な体験ができてよかった。」「モチつきは楽しい」「ついたおモチはおいしいね」と感想を話してくれました。



祝来館50万人

市民交流センター「ニコリ」は、12月19日にオープン以来の来館者が50万人を達成しました。

50万人目となった甲斐市の矢崎佑奈ちゃんと甲府市の保坂好美さん（叔母）に市長より花束や「ニーラ」のオリジナルグッズ、ジャムなどが贈呈されました。

保坂さんは「記念品までいただいてとても光栄です。毎週、子育て支援センターを利用させていただいています。ここには、佑奈が好きなたくさんのお友達がいて、滑り台やおままごとでいつも楽しく遊んでいます。」と喜びを語ってくれました。

■お問い合わせ

企画財政課企画推進担当

☎22-1111（内線356）

✉koho@city.nirasaki.lg.jp

大掃除をお手伝い

韮崎工業高校では、各学年・各クラスのボランティア委員が、社会福祉協議会と連携して、毎年地域のひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、清掃活動・簡単な修理などを通じて地域社会に貢献しています。

今回、若宮1丁目の向山光造さん・まさ子さん宅を訪問したボランティア委員の田口幸奈さん、柳澤あすかさんが「人の役に立ててうれしいです。」「きれいになることができて良かったです。」と感想を話すと、まささんは「おしゃべりしてもらったり、きれいにしてもらって本当にうれしいです。」と感謝の言葉を述べていました。





お知らせ

やまなしエコ通勤 トライアルウィーク

県では、事業所を対象にマイカー通勤から公共交通や徒歩、自転車など、環境にやさしい通勤手段に転換するエコトライアルウィークを実施します。

期間中は、バス通勤に取り組む参加者に100円で利用できるフロンティアエコパスを発行します。

■実施期間

3月11日(月)～17日(日)

■申込方法

事業所ごとに参加申込書を記入し、3月2日(土)までに県交通政策課または市役所

へ提出してください。

申込書は県及び市役所窓口で配布します。

■お問い合わせ・お申し込み

*山梨県交通政策会議事務局
☎055122311665

*企画財政課企画推進担当
(内線356)

山梨アレルギー 市民フォーラム2013

県内医療機関に勤務するそれぞれの領域におけるアレルギー専門の先生が一般の方を対象にしたわかりやすい講義を行います。

■日時 2月10日(日)

14時～16時

■場所 山梨大学医学部

(玉穂キャンパス)臨床小講堂

■講義内容

「眼科領域のアレルギー疾患」「アトピー性皮膚炎」「花粉症」「気管支ぜん息」「食物アレルギー」について

講演後質疑応答あり

■参加費 無料

事前申込不要

■主催 公益財団法人

日本アレルギー協会関東支部

■お問い合わせ

山梨大学医学部耳鼻咽喉科
頭頸部外科医局

☎055127316769

ご存知ですか? 「検察審査会」

検察審査会は、選挙権を持つている人の中から「メンバー」で選ばれた11人の審査員によって構成されますので、あなたも審査員に選ばれる可能性があります。

検察審査会は、交通事故や詐欺などの犯罪被害にあつて

警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴しなかつたこと(不起訴)について、その処分に不満をもつ被害者

などからの申立があつた場合に、その不起訴処分が正し

かつたかどうかを審査します。

審査申立などについてのご相談、または検察審査会について知りたい場合はお問い合わせください。

■お問い合わせ

(甲府地方裁判所内)
甲府検察審査会事務局

☎055121312548

募集

韮崎東サッカー スポーツ少年団員募集

4年連続関東・北関東大会への出場を果たした韮崎東サッカースポーツ少年団は、日々技術向上と上位入賞を目指して頑張っています。

スタッフが各学年ごとに丁寧に指導することで、子どもの成長を多くの人の関わりの中で見守っていくことができる少年団です。

ぜひ、体験してください。

■対象 市内年長児・小学生

■お問い合わせ

☎2315915 (作地)



新入社員講座 受講者募集

4月から新入社員となる方を対象に社会人としての心構え、ビジネススマナー、仕事の進め方等を学ぶ講座です。

■実施日 3月21日(木)・

22日(金)の2日間

※事業所での申込みも可

■お問い合わせ・お申し込み

甲府市塩部4-5-28

山梨県立就業支援センター

☎055125113210

中堅社員訓練研修会

企業の組織力を高めるために行動できる社員の育成をめざし開催します。

■日時 3月4日(月)

～7日(木)の4日間

18時～21時(計12時間)

■場所 県立中小企業

人材開発センター

■対象 入社3～4年目以上

の中堅社員の方

■定員 15名

■内容 仕事の進め方、検討

処置のポイント、先輩の指導

■申込期限 2月25日(月)

■受講料(1人分)

会員7,000円

一般9,500円

*その他詳細はお問い合わせください。

■お問い合わせ・お申し込み
山梨県職業能力開発協会
☎0551-2431-4916
FAX0551-2431-4919

初級中国語教室

■日時 2月10日から
全10回(毎回日曜日)
14時30分～16時30分

■場所

市民交流センター「ニコリ」

■定員 8名

■受講料 16,000円

(資料代・施設使用料含む)

■お問い合わせ・お申し込み

中国語を習う会(西野)

☎090-8889316853

**第42回信玄公祭り
ボランティアスタッフ募集**

■業務内容・日時

①会場整理・運営

4月6日(土) 15時～20時

②運行補助

4月6日(土) 13時～20時

③祭り案内業務

4月5日(金) 15時30分
～19時30分

または

4月6日(土) 9時30分
～17時30分

④救護補助

4月6日(土) 15時～20時

■募集人数

①会場整理・運営(80人)

②甲州軍団運行補助(30人)

③祭り案内業務(20人)

④救護補助(10人)

※いずれも原則として18歳以上の方

■応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話、希望する業務(③の祭り案内業務は希望日も)、過去の経験有無を明記のうえ送付する。(FAX、Eメールの申込み可)

■応募締切

3月11日(月) 必着

■お問い合わせ・送付先

〒400-0003

甲府市丸の内1-8-17

信玄公祭り実行委員会

ボランティア係

☎0551-23112722

FAX0551-22113040

✉yoka@yamakan-sk.jp

相談

特設人権相談所

いじめや虐待、家庭内や近隣とのめもごとなど、あらゆる人権侵害に関する問題について、人権擁護委員が相談に応じます。(相談無料・予約不要)

不要

■日時

2月6日(水)
10時～15時

■場所

市民交流センター「ニコリ」

1階会議室2

■お問い合わせ

企画財政課企画推進担当

(内線356)

登記、年金、道路など、身近な問題について相談にお応えします。また、大学准教授による、いじめ・不登校などの相談も行います。

※事前の予約は不要です。

■日時 2月16日(土)

13時～16時30分

■場所

市民交流センター「ニコリ」

1階 会議室5～7

■参加予定機関

竜王年金事務所・県民生活センター・県弁護士会・県司法書士会ほか計10機関

■お問い合わせ

総務省山梨県行政評価事務所

☎0570-10901110

■春の「きこえ」と

「ことば」の無料相談会

お子さまの「きこえ」と「ことば」のことで不安はありませんか?専門の教員が相談にお応じます。(要事前予約)

■日時

3月17日(日)・18日(月)

9時～17時

■場所 県立ろう学校

■対象 0歳児から大学生

■内容

「きこえ」と「ことば」に関する悩み相談・育児相談・教育相談、測定、補聴器相談

■申込期限

3月13日(水) 17時

■お問い合わせ

(県立ろう学校内)

きこえとことば相談センター
☎0553-2211378
FAX0553-22116419



東日本大震災 義援金受付

- 受付期間 平成25年3月31日 ※延長しました。
- 受付場所 市役所1階福祉課窓口
(平日8時30分～17時15分)
希望者には義援金採納証明書を発行いたします。
※既にご協力いただいた分を含む
(受付簿へ記入された方のみ)
- お問い合わせ 高齢者福祉担当(内線180・181)

平成23年3月14日からの
義援金総額 12,945,360円(1月11日現在)

市の人口(1月1日現在)

男	15,632人	世帯数	12,354世帯
女	15,833人	前月比	△28人
計	31,465人	前月比	△14世帯

韮崎市国民健康保険より

1月に韮崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、148,941,253円で、一人あたりの保険者負担額は、17,854円(前年同月比4.09%減)でした。引き続き健康に気をつけ、医療費の節約にご協力ください。

そのまますの方へ

お祖父さま、お祖母さまのご相続がお済みでないときは、ご相続に係られる相続人は十人を超えている場合も少なくありません。相続人の人数が多くなると、必要書類は人数に比例して増えます。

さらに、大人数で話し合いがまとまらないと、家庭裁判所のお世話になる可能性も：相続に時効は無いと言われます。そのままでは済みません。

■お問い合わせ

山梨県行政書士事務所

☎0551-28716583

〒400-00214

南アルプス市百々1819-4

遺言小冊子&
無料相談券進呈

20組の「のだ自慢」が熱唱！

12月9日、東京エレクトロン荻崎文化ホールにおいて、ゲストに森進一氏、藤あや子氏をお迎えするなか、NHKのだ自慢が開催されました。

当日は、前日の予選を通過した20組の「のだ自慢」がそれぞれの18番を熱唱、見事、市内事業所に勤務する坂さん、早川さんのペアがチャンピオンの栄冠に輝きました。



色とりどりの作品たち

11月23日、市民交流センター「ニコリ」において、作家の堀内洋子氏、堀内ゆりか氏を講師にお招きし、荻崎大村美術館主催による「キッズ講座」が開催されました。

当日は、34名の親子が色ねんどを使って、思い思いの表札などを楽しみながら作っていました。



親子で和菓子をつくる

12月1日、市民交流センター「ニコリ」内の調理室において、うさぎや製菓の皆さんを講師にお招きし、平安時代を起源とする和菓子「花びら餅」を親子でつくる武田の里親子ふれあい事業が開催されました。参加した親子30名は、白玉粉をかき混ぜたり丸めたりの作業を悪戦苦闘しながら楽しみました。穴山町の守屋春輔くんは「お餅や白玉を丸めるのがとても楽しかった」と語ってくれました。



藤井町
内田百香さん
ねんどで文字をつくるのが面白かった。

内田葵子さん
ビーズを入れて名前をキラキラさせるのがむずかしかった。

旭町
中込北斗さん
いろいろ作れて楽しかった。

中込拳斗さん
お兄ちゃんと一緒に作れてよかったです。



荻崎大村美術館企画展 「コレクト展」開催

女子美術大学短期大学部

—障がい理解とアートフィールド参画支援の取組—より

期 間：3月17日（日）まで
開館時間：10時～17時（入館16時半まで）

その他、詳細については「情報カレンダー」裏面インフォメーションをご覧ください。

七海進治《森の詩》1998年